

調達管理番号・案件名

24a00839_アフリカ地域（広域）コミュニティ協働型教育改善クラスター推進業務（一般競争入札（総合評価落札方式 - ランプサム型））

質問と回答は以下のとおりです。

2024/12/24

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	9	第1条 業務の背景・目的	「「コミュニティ協働型教育改善クラスター」（みんなの学校アプローチ）については、2004年から同アプローチを通じた協力を開始し、現在ではサブサハラアフリカを中心に11カ国で事業を展開している」とありますが、これまでに案件が実施されている国はニジェール、セネガル、マリ、ブルキナファソ、コートジボワール、マダガスカル、ガーナ、ジブチ、エチオピア、マラウイの10カ国と理解しています。残り1カ国はどの国のことを指しますか。	残り1カ国は、ベナン共和国です。
2	10	第2条 業務内容 (1) (イ)	①「対外公開用資料としての活用を想定。和、英、仏版を作成する」という記載がございます。今回の業務従事予定者の経験、能力（入札説明書15ページ）には、業務主任者の語学能力については「英語（フランス語ができることが望ましい）」とありますので、この場合は、仏文⇄和文の翻訳費については別見積りにて計上可という理解で良いでしょうか。 ②また、経理処理ガイドライン（9頁、22頁）では、資料等翻訳費は「英文⇄和文」の翻訳は基本的に対象外だが、セミナー資料等、一定分量の資料については認める」とありますが、例えば本案件の対外公開用資料が一定分量ある場合は、計上可能となるでしょうか。	①翻訳費の計上が可能です。ただし、別見積ではなく、入札価格に含めてください。 ②本案件は一定分量の対外公開用資料の作成が想定されますので、「英文⇄和文」の翻訳費の計上が可能です。必要な場合は入札価格に含めてください。
3	10	第2条 業務内容 (1) みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務（形式知化）(イ)	「各プロジェクトの実施を通じて蓄積されたアプローチの暗黙知を形式知化し、…ガイドにまとめる」とありますが、暗黙知とは具体的に何のことを指しますか。	例えば、研修実施の方法や、住民集会での情報共有のやり方など、基礎モデルの導入であっても各国でのその導入研修や定着に向けた仕掛け・工夫は各国の文脈に基づき異なります。各国で取り組みや教訓を確認し、モデル導入・定着の具体的なプロセス、ツール、研修やモニタリング時の工夫など、みんなの学校アプローチを効果的に現地で展開するための方法を文書化いただくという業務内容となります。みんなの学校アプローチをすでに知っている方や実践経験のある方にとっては自明と思われるような事項も含め、みんなの学校アプローチをこれから導入したいという各国の行政官や援助機関等のパートナーを対象とした資料の作成を想定しています。
4	10	第2条 業務内容 □1) みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務（形式知化）(イ)	「(イ) みんなの学校アプローチの説明文書の作成（対外公開用資料としての活用を想定。和、英、仏版を作成する）」とあり、簡条書きで詳細な資料が示されています。「コミュニティ協働型教育改善クラスター戦略文書の英訳化、パワーポイントでのプレゼンテーション用資料の作成」について、前者は仏文資料は作成しないということでしょうか。また後者は何語での作成を想定していますか。	コミュニティ協働型教育改善クラスター戦略文書については、英訳化を、その他の対外公開用資料については、和文・英語・フランス語での作成を想定しています。
5	10	第2条 業務内容 □1) みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務（形式知化）(イ)	「(イ) みんなの学校アプローチの説明文書の作成（対外公開用資料としての活用を想定。和、英、仏版を作成する）」とあり、簡条書きで詳細な資料が示されています。基礎モデル、発展モデル、連合/フォーラムアプローチに関するガイドやモデル研修資料については、和、英、仏語での作成が想定されますか。	ご理解通り、日本語、英語、フランス語での作成を想定しています。

6	10	第2条 業務内容 (1) みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務 (形式知化) (ウ)	「課題別研修や各国でアプローチを導入した際に関係者から実際に上がった質問、疑問や改善案等にどのように対応してきたか、FAQの形でまとめる。」とありますが、それら質問や改善案などの記録は貴機構から提供いただけるのでしょうか。もしそのような記録があれば配布資料として共有いただくことはできますか。	本契約期間で予定している研修等で上がった質問等を共有させていただきますので、それらを中心にFAQにまとめていただくことを想定しています。
7	10	第2条 業務内容 □1) みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務 (形式知化) (ウ)	「課題別研修や各国でアプローチを導入した際に関係者から実際に上がった質問、疑問や改善案等にどのように対応してきたか、FAQの形でまとめる。」とありますが、どの課題別研修のことを指していますか。	課題別研修「学校運営改善を通じた質の高い学びの保障 (コミュニティ協働の観点から)」を指しています。
8	10	第2条 業務内容	業務は、1) みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務 (形式知化)、2) イベント・研修企画運営、3) 広報関連業務と理解しました。作業計画を検討する際の参考にさせていただきたく、それぞれの業務のスケジュール感 (資料完成時期、JICA 主催の能力強化研修の実施時期等) など想定があれば教えてください。	ご契約後に詳細スケジュールをご相談させていただきたいと考えておりますが、広報・イベント関連では、2025年8月下旬にTICAD9が予定されていますので、それまでに広報資料の作成、TICAD関連イベントの開催支援を頂くことを想定しております。
9	15	第3章技術提案書作成要領 1. 技術提案書作成に係る要件 (2) 業務量の目途	全体で9.25人月が想定されていますが、原則JICA本部へ出勤して業務を行うのでしょうか。リモートワークが可能な場合、本部への出勤とリモートワークの月々の目安があれば教えてください。	原則執務環境は契約相手方様にてご用意いただくことを想定しています (リモートワークで差支えありません)。イベント開催支援や能力強化研修といった対面での業務が生じる際は、JICA本部ないしは各会場での業務となります。
10	18	3. 経費積算に係る留意事項 (3) 定額計上について	業務従事者の国内出張旅費 (航空賃、日当・宿泊料、出張先移動費) が計上されており、航空賃が含まれますがこれはどの区間の移動を想定されているのでしょうか。	課題別研修「学校運営改善を通じた質の高い学びの保障 (コミュニティ協働の観点から)」を実施している徳島県鳴門教育大学と東京との移動を想定しております。
11	18	3. 経費積算に係る留意事項 (3) 定額計上について	業務従事者の国内出張旅費 (航空賃、日当・宿泊料、出張先移動費) が計上されています。「みんなの学校アプローチの基本情報整備・文書化業務」、「イベント・研修企画運営」、「広報関連業務」のうち、どれに関連した国内出張を想定されているか教えてください。	国内出張は、「イベント・研修企画運営」のうち、課題別研修「学校運営改善を通じた質の高い学びの保障 (コミュニティ協働の観点から)」を実施している徳島県鳴門教育大学への出張を想定しております。
12	18	3. 経費積算に係る留意事項 (3) 定額計上について	業務従事者の国内出張旅費 (航空賃、日当・宿泊料、出張先移動費) が計上されています。「第2条 業務内容」には、国内出張に関する記載がありませんが、出張で具体的にどのような業務を行う想定なのでしょうか。	課題別研修に係る国内出張となり、同研修の実施運営支援を想定しております。

以上